

HPE Edge-to-Cloud Solutions, Rev. 22.41 (0001197139)

HPE ASE - Edge-to-Cloud 資格取得対策コース

スケジュールと申し込み	スケジュール確認・お申し込み
コースコード	H61X1S
日数(開始時間～終了時間)	3日間 (10:00～18:00)
実施方法	・クラスルーム (本社) ・ライブオンライン (Zoom会議システムを使用) ・1社研修・オンサイト研修
受講料 ※	¥360,000円(税込み:396,000円)
主催	日本ヒューレット・パッカード合同会社

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

※ 2025年5月7日申し込み分より、受講料が360,000円(税込み:396,000円)へ変更になりました。

コースの概要

このコースは HPE ASE - Edge-to-Cloud Architect 資格取得に向けた推奨トレーニングです。
HPE0- V27 : HPE Edge-to-Cloud Solutions 試験に対応した内容を3日間で学習します。
HPE Edge-to-Cloud ソリューションコースでは、HPE テクノロジーと業界標準に基づいた HPE Edge- to-Cloud ソリューションと HPE GreenLake ソリューションを説明し、区別する方法を学びます。HPE GreenLake、コンピューティング、ストレージ、ネットワークソリューション、ツール、および顧客のユースケースとワークロードに適したサービスを推奨し、位置付けることができるようになります。

本コースは英語名 HPE Edge-to-Cloud Solutions, Rev. 22.41 (0001197139) の日本語コースを基礎とした試験対策コースとなり、座学での学習のみとなります。

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

コースの特徴

- HPE ASE - Edge-to-Cloud Architect 資格取得対策コースです。
- テキスト、講義共に日本語で実施いたします
- HPE本社社員食堂での無料ランチが付きます ※
- Free WiFi 完備 ※

※HPE本社会場で受講の場合

前提知識

- HPE ATP - HPE Hybrid Cloud Solutions, Rev. 22.41 (0001197140) 受講済み、または同等の知識

主な対象者

- 顧客の技術要件とビジネス要件を満たすために、HPE Edge to Cloud テクノロジーを説明、位置付け、推奨、デモンストレーションする方法を学ぶ必要がある方
- コンサルタント
- フィールドエンジニア
- システムエンジニア
- ソリューションインテグレーター

コースの目的

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- IT業界のトレンド、標準アーキテクチャ、テクノロジー、クラウド配信モデルを説明、差別化、適用する
- 顧客のビジネス要件と技術要件を収集および分析する
- 顧客のユースケースに合わせて HPE 製品 (ソリューション、製品、サービス) を推奨し、位置づけます
- 市場における HPE の価値の差別化/差別化、ポジショニング、アップセル/クロスセルの機会を理解する
- 顧客のニーズに基づいて HPE ソリューションを設計および設計する
- HPE GreenLake Private Cloud Offering の認定、設計、計画、設計 (クラウドサービス側)
- 従来のソリューションの認定、設計、計画、設計を行う
- 顧客にソリューションを提示してデモンストレーションし、実装計画を調整する

コースの説明

このコースでは以下のトピックを扱います: (内容は変更となる場合がございます)

第1章: HPEの価値提案

- HPE ポートフォリオの位置付けの概要
- HPE リソースとツール
- 設計の方法論

第2章: HPE ソリューションのコンピュータ部分の計画および設計

- HPE Synergy プラットフォームとVirtual Connect
- HPE Edgeline システム
- HPE Moonshot システム

第3章: HPE ソリューションのネットワーク部分の計画および設計

- イーサネットネットワーク
- SAN ネットワーク

第4章: HPE ソリューションのストレージ部分の計画および設計

- HPE Alletra: 5000、6000、および 9000 シリーズ
- HPE SimpliVity
- HPE GreenLake for Storage
- 計画とサイジング: HPE Alletra 5000/6000、HPE Alletra 9000、および HPE SimpliVity

第5章: ソフトウェアデファインドストレージソリューションの計画および設計

- ソフトウェアデファインドストレージのポートフォリオ
- HPE Apollo 4000 の概要
- ソフトウェア デファインドストレージソリューション
- Scality RING ISV の互換性
- ソフトウェアデファインドストレージソリューションの計画およびサイジング

第6章: コンテナソリューションの計画および設計

- コンテナ技術の背景
- Kubernetes

第7章: データ保護ソリューションの計画および設計

- データ保護の理論と定義
- HPE StoreOnce
- HPE StoreEver

第8章: データ保護ソフトウェアとサービスの統合

- HPE データ保護ポートフォリオの位置付け
- パートナーのデータ保護ソフトウェアと統合
- データ保護向け HPE GreenLake
- コンテナの保護

• このコースは座学のみです

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

備考

【テキスト】製本された日本語テキストを使用

【ライブオンライン研修】Zoomシステムを使用

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パッカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム →](#)

[FAQサイト →](#)